



宝達山

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子

<素敵な卒業式>

3月17日（火）、10名の卒業生が宝達小学校から巣立っていきました。新型コロナウイルス対策のため、縮小となった卒業式でしたが、終始、堂々とした卒業生の態度にとても感動しました。6年間、宝達小学校で学び、心も体も成長した姿を改めて見ることができ、幸せな気分になりました。



卒業式の準備には、地域の方からもたくさんのご支援をいただきました。寒い中、玄関やステージに時間をかけて丁寧に花を飾っていただきました。また、卒業式にと、たくさんのおアリーフローラをいただきました。アリーフローラは教室や廊下に飾るだけでなく、生花のコサージュとして卒業生一人一人の胸につけてあげることができました。



縮小した卒業式でしたが、卒業生の門出を祝う温かな気持ちに包まれた、素敵な卒業式となりました。

卒業生の未来に、多くの幸のあることを心から祈っています。

<さらなる教育の充実を目指して>

2月に学校評議員会がありました。今年度の宝達小学校の教育活動について振り返りました。たくさんの意見をいただきました。

教職員が一丸となって子ども達の健全育成のために取り組んでいる姿勢に高い評価をいただきました。一方、ホームページの充実など学校の取り組みを発信する工夫が必要だとの意見等が出されました。

本ホームページの「学校評価」に、評議員の評価とそれを受けての学校の取り組みの改善点を挙げてあります。

宝達小学校のさらなる教育の充実を目指して、来年度も取り組んでいきます。